遠隔医療システムXMIXを活用した妊産婦検診の改善に向けた案件化調査

企業・サイト概要

- 提　案　企　業　：（有）TRIART
- 提案企業所在地　：　福岡県飯塚市
- サイト・C/P機関：　ミャンマー、Ministry of Health

ミャンマー連邦共和国の開発課題

■政府目標として、全国が共通にカバーされる医療サービスを保証する。
■しかし実際には、「ミ」国では医師不足と都市部への医師の集中等により、「ミ」国人口の70％が地方地域に居住しているにも関わらず、その80%が医師による医療サービスを受けられない状況
■マグウェイ地域は、妊産婦死亡率が「ミ」国の中でも特に高い数値を示しており、当地域での妊産婦死亡の予防に向けた妊産婦健診の質の向上は喫緊の課題

日本の中小企業の技術・製品

■“XMIX”は、当社の特殊技術“XCOA”（国際特許申請中）を応用した動画エンジンを採用しており、「ミ」国含む低速なインターネット回線下において安定した動画・音声通話やデータ通信をセキュアに通信する事を実現している。
■モバイル端末にXMIXをインストールしIDを登録すればすぐに使用でき、初期費用はほとんどかからない。
■更に、サーバー管理もほとんどないため運用コストが安価で容易である。よってITスキルの低いRHCやSubRHCの助産師等が容易に操作する事が可能である。

日本の中小企業の事業戦略展開

■中長期的には、「ミ」国を始めとする通信環境が悪く、また大きな設備投資ができない国営および民間医療機関が多くある国々へ販路を拡大する。
■また更に、これらのような国々の医療改善に協力する我が国の医療機関と現地において当製品を活用して連携し、その中で当製品の有用性を認識して頂き、それら日本国内の医療機関でも活用頂く機会の創出に繋げる。

中小企業の事業展開を通じて期待される開発効果

■マグウェイ管区の妊産婦健診および乳幼児健診の質の向上、健診受診率の向上
■マグウェイ管区の妊産婦および乳幼児向けの助言指導体制の改善
↓
■マグウェイ管区の妊産婦および乳幼児死亡率の改善に貢献